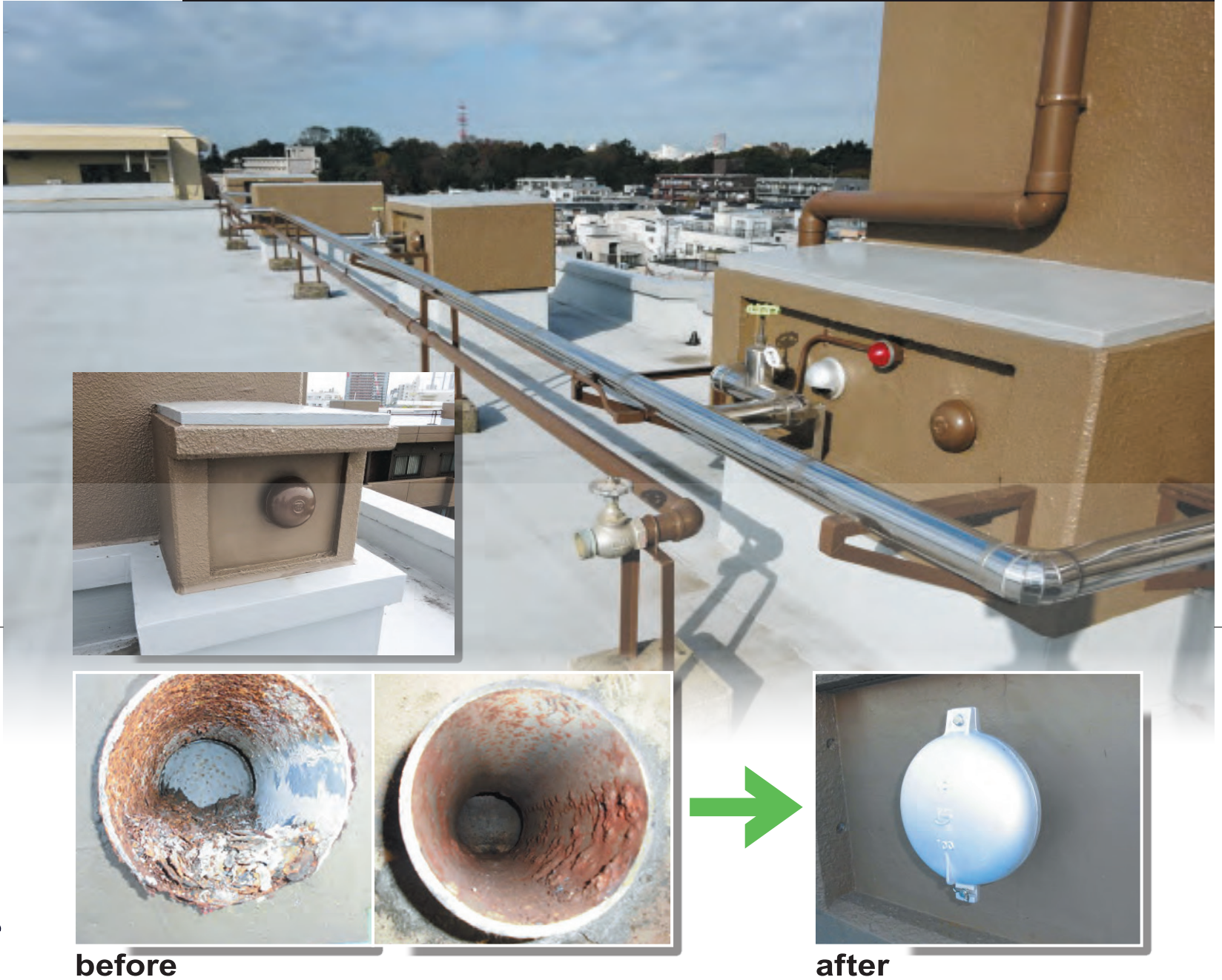




通気管の取替えあきらめてませんか？見えない所で劣化は進んでいます！！

通気管（屋上貫通部）再生工法

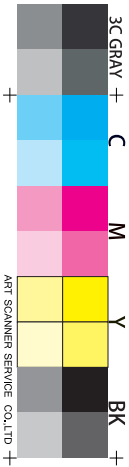
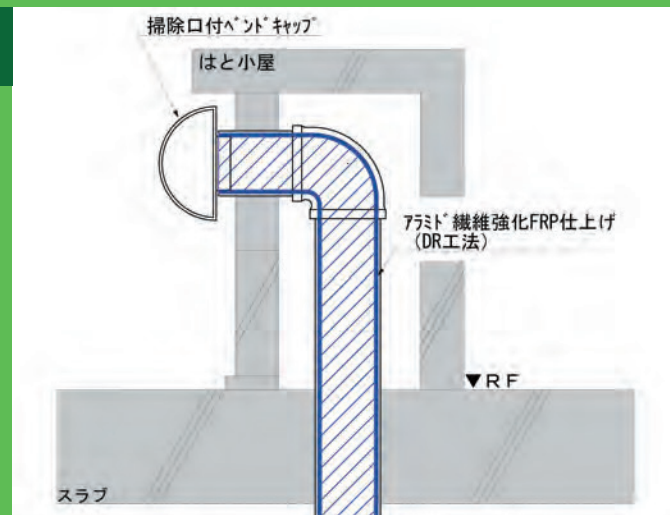


before

after

通気管（屋上貫通部）の問題点

- ① 最上階より屋上貫通部は防水層があり更新工事が困難である。
- ② 排水管と違い劣化状況は軽度と考えられているが、硫化水素ガス等により場所によっては、排水管以上に劣化が進んでいる。
- ③ 排水管と違い頻繁な漏水はないが、湯気による「結露水」漏水が多く報告されている。

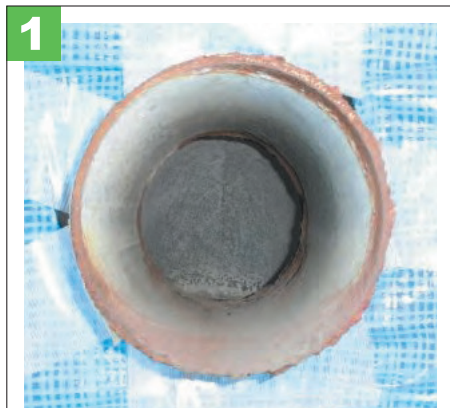


DR工法により再生



- ① 高強度アラミド繊維補強FRP仕上げにより耐久性UP!!
- ② 通気金物より排水管まで一体化により漏水リスクなし!!
- ③ 掃除口付きのベントキャップに交換し、メンテナンス性もUP!!
- ④ 穴が開いている管でも再生可能!!

施工手順



クリーニング後



DRバルーン内にてDRクロスにエポキシを含浸



DR工法によるライニング



DRバルーン加圧中



DR工法によりライニング後



掃除口付ベントキャップを取付け工事完了!!

通気管(屋上貫通部)再生工法のご用命は

お問い合わせ先



DAISHO

株式会社大勝テック

DR事業部 電話/03-5647-9555(直通)

〒123-0841 東京都足立区西新井2丁目1番18号

電話/03-3856-2870 FAX/03-3856-2873

<http://daisho-tec.com>